平成 20 年 12 月期　　第３四半期財務・業績の概況

平成 20 年 11 月 13 日

上 場 会 社 名　コスモ･バイオ株式会社　　上場取引所 ＪＱ
コ ー ド 番 号　３３８６　　ＵＲＬ http://www.cosmobio.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）原田　正憲
問合せ先責任者　（役職名）取締役総務部長　（氏名）田中　知　　ＴＥＬ　(03) 5632-9600

（百万円未満切捨て）

１．平成 20 年 12 月期第３四半期の連結業績（平成 20 年１月１日～平成 20 年９月 30 日）

（１）連結経営成績　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円　%	百万円　%	百万円　%	百万円　%
20 年 12 月期第３四半期	4,224(△3.9)	370(△22.7)	373(△5.4)	△73(　－　)
19 年 12 月期第３四半期	4,397(　－　)	479(　－　)	394(　－　)	210(　－　)
19 年 12 月期	5,906　－	583　－	475　－	243　－

	１株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益
	円　銭	円　銭
20 年 12 月期第３四半期	△1,218　19	－　－
19 年 12 月期第３四半期	3,489　71	3,486　76
19 年 12 月期	4,030　17	4,024　50

(注) 平成 19 年 12 月期中に新株予約権はすべて行使され、平成 20 年 12 月期において潜在株式は存在いたしません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
20 年 12 月期第３四半期	5,048	4,076	80.7	67,406　90
19 年 12 月期第３四半期	5,086	4,311	84.8	71,375　47
19 年 12 月期	5,302	4,350	82.1	71,929　19

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ･フロー	投資活動によるキャッシュ･フロー	財務活動によるキャッシュ･フロー	現金および現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 12 月期第３四半期	515	△57	△151	1,025
19 年 12 月期第３四半期	304	261	△144	964
19 年 12 月期	392	△71	△141	719

２．配当の状況

	１株当たり配当金
（基準日）	第３四半期末
	円　銭
20 年 12 月期第３四半期	－　－
19 年 12 月期第３四半期	－　－

３．平成20年12月期の連結業績予想（平成20年１月１日　～　平成20年12月31日）【参考】

（%表示は、通期は対前年増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通　期	5,743	△2.8	431	△26.1	430	△9.5	△39	―	△651　72

４．その他

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：　無

（２）会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：　有

（３）最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　無

［(注) 詳細は、４ページ【定性的情報・財務諸表等】　４．その他をご覧ください。］

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社が本資料の発表日時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は今後様々な変動等により、記載の予想とは異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における当社を取り巻く環境につきましては、民間企業では引き続き堅調な研究開発が進められておりますが、大学関係では予算執行等の強い引き締めの動きが続いており、バイオ研究支援市場全体としては前年に引き続き弱い動向でありました。一方で為替は 7-9 月平均で 106 円／ドル強（下期計画 110 円／ドル）と円高傾向で推移いたしました。

このような環境下、当社は販売面におきましては、主要仕入先の取扱い中止や販売ルート変更による落ち込みに加え、上記のとおり需要も停滞した動向が続き、連結売上高は計画を若干下回る 4,244 百万円（前年同期比 3.9％減）となりました。

仕入面におきましては、為替が円高傾向で推移したことを主因に、売上総利益額は計画を若干上回る 1,662 百万円（前年同期比 3.4％減）、売上総利益率は 39.4％となりました。販売管理費等の費用面につきましてはおおむね計画通りに推移し、営業利益は前年同期比 22.7％減ながら計画を若干上回る 370 百万円となりました。

営業外損益につきましては、為替が円高傾向で推移したことによる為替差益および昨年 12 月に持分法適用関連会社としましたビーエム機器株式会社の持分法投資利益を主因に営業外利益は 77 百万円となった一方、たな卸資産廃棄損等を主因に営業外損失は 74 百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比 5.4％減ながら計画を上回る 373 百万円となりました。

すでにお知らせのとおり関係会社株式に係るのれんの減損損失 281 百万円を特別損失に計上したことにより、四半期純損失は 73 百万円となりました。

２．連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

当第３四半期の流動資産は、前連結会計年度末（平成 19 年 12 月末）に比べ 224 百万円減少して 3,498 百万円（前連結会計年度末 3,723 百万円）となりました。これは主に、売上債権（受取手形および売掛金）が減少したことおよび資金運用を目的とした有価証券の償還があったこと等の一方で、現金および預金が増加したことによるものであります。

固定資産は、資金運用のための投資有価証券を取得した一方で、のれん減損損失を計上したこと等を主因に、前連結会計年度末に比べ 28 百万円減少して 1,550 百万円（前連結会計年度末 1,578 百万円）となりました。

以上の結果、総資産は前連結会計年度末に比べ 253 百万円減少して 5,048 百万円（前連結会計年度末 5,302 百万円）となりました。

負債につきましては、仕入債務（支払手形および買掛金）の減少等の一方で、未払金の増加等を主因に、前連結会計年度末に比べ 20 百万円増加して 972 百万円（前連結会計年度末 951 百万円）となりました。

純資産につきましては、のれん減損損失の計上による利益剰余金の減少を主因に、前連結会計年度末に比べ 273 百万円減少して 4,076 百万円（前連結会計年度末 4,350 百万円）となりました。

②連結キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは 515 百万円の収入となりました。これは法人税等の支払い（212 百万円）等の支出があった一方で、売上債権の減少（341 百万円）およびのれん減損損失（281 百万円）等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ･フローは､資金運用していた有価証券が償還を迎えたことによる収入(300 百万円）等の支出の一方で、投資有価証券を取得したことによる支出（267 百万円）および無形固定資産の取得による支出（57 百万円）等を主因に、57 百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払が 151 百万円の支出となったことにより、151 百万円の支出となりました。

上記の結果、当第３四半期末における現金および現金同等物は、1,025 百万円となりました。

３．連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、前回（平成20年８月８日発表「平成20年12月期　中間決算短信」に記載しております。）の業績予想から変更はありません。

なお、予想１株当たり期末配当金1,100円の修正は行っておりません。

４．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

・たな卸資産の計上基準は、実地たな卸は行わず、帳簿たな卸残高を計上しております。

・税効果会計および法人税等の計上基準において簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

５．（要約）四半期連結財務諸表

(1)　（要約）四半期連結貸借対照表　　（単位：百万円、％）

科　目	前年同四半期末 平成19年12月期 第３四半期末	当四半期末 平成20年12月期 第３四半期末	増　減		（参考）前期末 （平成19年12月期末）
	金　額	金　額	金　額	増減率	金　額
（資産の部）					
Ⅰ　流動資産					
１．現金および預金	764	924	159		618
２．受取手形および売掛金	1,680	1,504	△175		1,845
３．有価証券	700	500	△199		700
４．たな卸資産	523	509	△14		505
５．その他	63	60	△3		53
貸倒引当金	△0	△0	△0		△0
流動資産合計	3,732	3,498	△234	△6.3	3,723
Ⅱ　固定資産					
１．有形固定資産	59	50	△8		60
２．無形固定資産	398	193	△204		391
（１）のれん	382	85	△297		370
（２）その他	15	107	92		20
３．投資その他の資産	896	1,306	410		1,126
（１）投資有価証券	557	734	176		587
（２）関係会社株式	11	306	295		301
（３）その他	327	264	△62		237
固定資産合計	1,354	1,550	196	14.5	1,578
資産合計	5,086	5,048	△37	△0.7	5,302
（負債の部）					
Ⅰ　流動負債					
１．支払手形および買掛金	403	379	△24		513
２．短期借入金	20	20	－		20
３．未払金	41	198	157		60
４．未払法人税等	25	51	25		88
５．その他	76	41	△34		53
流動負債合計	567	691	123	21.7	736
Ⅱ　固定負債					
１．退職給付引当金	128	147	19		130
２．役員退職慰労引当金	76	90	14		79
３．その他	1	42	40		5
固定負債合計	207	280	73	35.3	215
負債合計	775	972	196	25.3	951
（純資産の部）					
Ⅰ　株主資本					
１．資本金	916	918	1	0.2	918
２．資本剰余金	1,220	1,221	1	0.1	1,221
３．利益剰余金	2,166	1,974	△192	△8.9	2,199
株主資本合計	4,304	4,114	△189	△4.4	4,339
Ⅱ　評価・換算差額等					
１．その他有価証券評価換算差額	4	0	△3	△96.9	4
２．繰延ヘッジ損益	2	△38	△40	－	6
評価・換算差額等合計	6	△37	△44	－	10
純資産合計	4,311	4,076	△234	△5.4	4,350
負債純資産合計	5,086	5,048	△37	△0.7	5,302

(2)　（要約）四半期連結損益計算書　（単位：百万円、％）

科　目	前年同四半期 平成 19 年 12 月期 第３四半期	当四半期 平成 20 年 12 月期 第３四半期	増　減		（参考）前期 （平成 19 年 12 月期）
	金　額	金　額	金　額	増減率	金　額
Ⅰ 売上高	4,397	4,224	△173	△3.9	5,906
Ⅱ 売上原価	2,677	2,562	△115	△4.3	3,650
売上総利益	1,720	1,662	△57	△3.4	2,256
Ⅲ 販売費および一般管理費	1,241	1,292	50	4.1	1,672
営業利益	479	370	△108	△22.7	583
Ⅳ 営業外収益	15	77	61	389.1	19
Ⅴ 営業外費用	100	74	△25	△25.8	127
経常利益	394	373	△21	△5.4	475
Ⅵ 特別利益	4	0	△3	△82.1	18
Ⅶ 特別損失	4	281	277	－	4
税金等調整前四半期（当期）純利益	393	92	△301	△76.6	488
法人税、住民税および事業税	189	178	△11	△5.8	250
法人税等調整額	△6	△12	△6	106.7	△5
四半期（当期）純利益または四半期純損失（△）	210	△73	△284	－	243

(3)（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書　　（単位：百万円）

	前年同四半期 平成19年12月期 第３四半期	当四半期 平成20年12月期 第３四半期	（参考）前期 （平成19年12月期）
区分	金　額	金　額	金　額
Ⅰ　営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期（当期）純利益	393	92	488
減価償却費	20	26	29
のれん減損損失	－	281	－
のれん償却額	35	30	47
デリバティブ評価損益（△は益）	42	7	50
貸倒引当金増減額（△は減少）	△0	0	△0
役員退職慰労引当金増減額（△は減少）	1	11	4
退職給付引当金増減額（△は減少）	12	17	13
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△13	－	△13
受取利息および受取配当金	△6	△9	△8
持分法による投資損益（△は益）	－	△29	－
売上債権の増減額（△は増加）	276	341	111
たな卸資産増減額（△は増加）	△22	△3	△4
仕入債務の増減額（△は減少）	△103	△134	5
未払金の増減額（△は減少）	△63	90	△49
その他	22	△24	△4
小計	596	697	671
利息および配当金の受取額	5	31	8
利息の支払額	△0	△0	△0
法人税等の支払額	△297	△212	△287
営業活動によるキャッシュ・フロー	304	515	392
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー			
貸付による支出	－	△5	－
貸付金の回収による収入	99	－	99
有価証券の取得による支出	△100	－	△199
有価証券の売却・償還による収入	650	300	850
投資有価証券の取得による支出	△359	△267	△490
投資有価証券の売却による収入	9	5	10
関係会社株式の取得による支出	－	△10	△290
有形固定資産の取得による支出	△32	△15	△43
無形固定資産の取得による支出	△0	△57	△0
その他	△5	△7	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	261	△57	△71
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー			
株式の発行による収入	5	－	8
配当金支払額	△150	△151	△150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144	△151	△141
Ⅳ　現金および現金同等物に係る換算差額	3	△1	0
Ⅴ　現金および現金同等物の増減額（△は減少）	424	306	179
Ⅵ　現金および現金同等物の期首残高	539	719	539
Ⅶ　現金および現金同等物の四半期末（期末）残高	964	1,025	719